

## タイムビジネス信頼・安心認定制度認定基準一部改定の概要

タイムビジネス認定センターでは、タイムビジネス信頼・安心認定制度認定基準の一部改定を予定しています。

この改定は、時刻配信業務の技術基準が JIS X 5094「UTCトレサビリティ保証のためのタイムアセスメント機関(TAA)の技術要件」として制定されたことに伴い、当センターの認定基準に当該 JIS を盛り込むためです。

今般、改定案が策定されましたので、広くパブリックコメントを募集します。

### 1. 改定案概要

時刻配信業務の認定基準の内、(1)技術基準を以下のとおりに改定する。

なお、本改定認定基準の適用日は、改定後適切な周知期間をおいたあととなります。

#### JIS準拠時刻配信業務認定基準技術基準(案)

##### (1) 技術基準

項目	基準(遵守事項)	エビデンス例
1 技術要件全般	JIS X 5094 7.2-7.5の要件を満たすこと ただし、7.2.2 c), 7.3.5及び7.4.5については、追記事項あり	
2 UTC (NICT)との時刻同期	JISX 5094 7.2.2 c)に記載の「ほかの時刻源」は、UTC (NICT)の異常検出が目的である	
3 TSA時計の時刻異常への対応	JISX 5094 7.3.5に基づくか、または配信先機器の稼働を停止する機能を用いること	システム機能説明資料
4 記録の保存	JIS X 5094 7.4.5に加えて下記の要件を満たすこと ①時刻差証明書及び時刻証明書の発行記録の保管期間が明確に定められていること ②時刻差証明書及び時刻差証明書の発行記録の保存は適切な体制・方式で行い、改ざん防止機能あるいは改ざん検知可能な手段を用いること	TAAポリシー、時刻監査記録保管方法・体制の説明資料
5 時刻配信業務の通信に用いる暗号技術	時刻配信業務の通信路の安全性を公開鍵暗号技術または共通鍵暗号技術により実現する場合、暗号技術は、電子政府推奨暗号リスト(暗号技術検討会2002年度報告書を踏まえ、平成15年2月20日に総務省、経済産業省が公表したもの)に記載された暗号技術を用いること	TAAポリシー、安全性レベルの証明資料

参考：JIS X5094(JISC HP内 JIS 検索ページ)：<http://www.jisc.go.jp/app/JPS/JPS00020.html>

現行認定基準：<http://www.dekyo.or.jp/tb/summary/data/TA-criteria3rdVHP0805.pdf>

### 2. パブリックコメントの募集

本認定基準改定案へのパブリックコメントは、8月1日(月)までに下記URLの認定センター問合せフォームへご提出下さい。

<http://www.dekyo.or.jp/tb/inquiry/index.html>

以上